

## SCFR工法 鋼管柱等根腐れ防止補修・補強工法

鋼管柱(照明灯・標識柱・歩道橋・公園遊具・建築物)根腐れ防止補修・補強工法

SCFR工法は、軽量かつ強度に優れた炭素繊維で構成された『SCFRシート』を接着剤により鋼構造物に貼り付ける工法であり、安定した『外部腐食の防止+板厚増加』が可能な鋼構造物の腐食防止・補修・補強工法である。

### 〈特徴〉

- ・ 腐食速度低減効果 ⇒ 外部腐食≒0 を実現
- ・ 余裕板厚増加効果 ⇒ 寿命 10 年分の板厚増加が可能 (鋼板換算 0.4mm)

$$\langle \text{寿命} \rangle = \frac{\langle \text{余裕板厚} \rangle}{\langle \text{腐食速度} \rangle} = \frac{\text{板厚} - \text{限界板厚} + \text{SCFRシート}[\text{鋼板換算}0.4\text{mm}]}{\text{内部腐食速度}[0.04\text{mm}/\text{年}] + \text{外部腐食速度}[\text{0.06mm}/\text{年}]}$$



SCFR工法 施工前



SCFR工法 施工後



SCFRシート

### 【SCFR工法適応範囲】

『板厚<限界板厚』の場合

肉厚増加効果により、数年の延命が期待できます。

『貫通穴』が存在する場合

1/4 周未満の開口量の貫通孔での適用例あります。

〈施工年度〉 平成 28 年 4 月  
 〈施工場所〉 埼玉県川口市内  
 〈発注機関〉 川口市役所

昭和工業株式会社

秩父市大野原 2227

TEL 0494-23-4141

URL <http://www.showa-kogyo.jp/>